

## 公立大学法人 長野大学 理事会 議事録

- 日 時：令和5年10月25日（水） 9：30～10：50
- 場 所：長野大学 4-304会議室
- 出席者：平井利博（議長）、小林淳一、織 英子、塚田國之、前田裕子（オンライン参加）、金子義幸、熊谷圭介、山浦和彦、市村和久、金子和寛（監事）、柳原 渉（監事）
- 欠席者：なし

### 議事概要

#### 1 議事録

##### （1）前回（9月27日理事会）会議録の確認

事前に配信した議事録案の確認を求めたところ、特段の指摘事項がなかったことから、議事録を確定した。

##### （2）議事録署名人の指名

議長から議事録署名人として、小林副理事長、市村理事が指名された。

#### 2 審議事項

##### 議案第1号 令和6年度予算編成方針（案）について

市村常任理事から、令和6年度予算編成方針案について、編成方針及びスケジュール等の説明があり、原案どおり承認された。

なお、成長分野をけん引する大学・高専の機能強化に向けた基金が採択された一方で、長野県からの補助金交付に向けた働きかけはどのような状況かとの質問があり、県に対しては、まず上田市の方針を固め示すとともに、令和7年度での補助金交付に向けて働きかけを強めたいとの回答があった。また、11月27日に長野県庁において知事と学長との意見交換会があるのでそうした機会や定住自立圏域の市町村に対しては広域連合の正副会長会と会う機会に働きかけることを確認した。

##### 議案第2号 公立大学法人長野大学文書取扱規程の全部改正について

菊池総務・人事・施設担当課長から、文書管理システムを新たに導入することに伴い、従来の文書取扱規程を全部改正し、新たな文書管理規程を制定することが提案され、原案どおり承認された。

なお、文書の保存年数の最長が30年となったことに関して、30年で破棄する際、文書を勝手に破棄できないように仕組みを作る必要があるとの指摘とともに、特別歴史的文化的資産の保存に関する規定も設ける必要があるのではないかと意見があった。また、バーコードによる年数管理についても、バーコード読み取りといった仕組み自体が数年後になくなる可能性もあるので、留意すべきとの指摘があった。

##### 議案第3号 非常勤講師の委嘱について

熊谷理事（教学担当副学長）から、育児休業取得予定教員の代替授業を行うための非常勤講師委嘱について説明があり、原案どおり承認された。なお当該教員の別科目については、育児休業前に週2コマずつ授業を行うなどして育児休業開始後は業務を行わないための対応をしていることが併せて説明された。

##### 議案第4号 令和6年度教員（経済学分野）の採用について

小林学長から、環境ツーリズム学部、経済学分野の教員採用に関して採用候補者及び選考経過

の説明があり、原案どおり承認された。

なお、今回初めて役員による面接を行い、選考委員会から報告された候補者2名について審議した際、両者一長一短あるとして意見は分かれたが、議論の結果候補者決定に至ったことが紹介され、今年度進めてきた人事制度の見直しの中でのひとつの大きな変化であり、今後も適正な採用人事に努めたいとの感想が述べられた。

### 3 報告事項

(1) 2024（令和6）年度入試実施状況【広報入試】

熊谷理事（教学担当副学長）から、総合型選抜（1次選抜）の結果が報告された。

(2) 令和5年度 卒業予定者の進路内定状況【キャリアサポート】

平原キャリアサポート課長から、卒業予定者の内定状況について報告された。

(3) 研究不正防止に向けた取組（研究倫理教育）【市村理事】

研究不正の防止に向けた取り組みとして、市村常任理事から、名古屋大学、関西医科大学の事例が紹介された。

(4) その他

本学の教員が、特定の役職員の実名をあげて不適切な内容のメールを複数の者らに送信するといった問題が発生したことが報告された。

### 4 その他

監事からのコメントは特になし

以上

次回開催日 令和5年11月29日（水）

議長	平井	利博	㊟
理事	小林	淳一	㊟
理事	市村	和久	㊟